

桐生人こそ宝。～快疎のまちで輝く人々～

目標は、家族みんなで入れる銭湯。

桐生に住んでみていかがですか？

この辺りは、気持ちの温かい人が多く、お客さんはもちろんのこと、通りすがりの人まで声を掛けてくれます。昭和時代のような古き良き風習が残っていて、とても暮らしやすいまちでとても好きです。(篤さん)

桐生の好きな場所は？

子どもの頃から桐生が好きすぎて、このまちから出られません。2人の思い出の場所でいうと、初めてのデートが桐生が岡公園なので、特に好きですね。(美紅さん)

これからの桐生でやっていきたいことは？

再開当初から決めていることは「上の湯を、家族で来て、気軽に入っただけの銭湯にしたい。」ということです。最近では、祖父母とお孫さんで来ていただける姿も見られるようになりました。幅広い年代の人々に愛される銭湯にしていきたいと思っています。(篤さん・美紅さん)



つくい あつし 篤さん・みく 美紅さん

篤さんは太田市出身、美紅さんは桐生市出身。昭和初期に開業した銭湯「上の湯」5代目店主と若女将。令和3年2月、美紅さんの祖父が病に倒れ休業したのをきっかけに、2人で継ぐことを決意し、同年7月に営業を再開した。

パチリいい顔 桐生っ子

市内に居住する3歳まで（申し込み時）の桐生っ子を募集します。

申し込み = Eメール (miryoku@city.kiryu.lg.jp) にお子さんの氏名（ふりがな）、生年月日、住所、保護者氏名、電話番号を記入し、お子さんの画像データを添付のうえ、魅力発信課（☎内線505）へ。



すわ かりん
諏訪 夏凜ちゃん
5か月
(境野町四丁目)



さかぬし ひな
坂主 陽菜ちゃん
2歳3か月
(錦町二丁目)



なかの ゆいと
中野 結仁ちゃん
3歳7か月
(広沢町三丁目)